



小山地区医師会主催 市民公開講座が開催されました

10月25日、保健福祉センターきらら館にて小山地区医師会主催による市民公開講座が開催されました。

講演では、自治医大ステーション・ブレインクリニック藤本健一先生から「しあわせになれる認知症のみかた」と題して、認知症の仕組み、介護者の対応など分かりやすく説明いただき、多くの市民の皆さんが熱心に耳を傾けていました。

今後も「安心して暮らせる健康で明るいまちづくり」を目標に、市民の皆様や関係機関・団体、行政が一体となって健康づくりに取り組めます。



「しあわせになれる認知症のみかた」と題して、認知症の仕組み、介護者の対応など分かりやすく説明いただき、多くの市民の皆さんが熱心に耳を傾けていました。

下野市民生委員児童委員の 5名が受賞

第25回栃木県民生委員児童委員大会が10月23日、宇都宮市文化会館にて行われ、民生委員児童委員の軽部益子さん（石橋地区）、大橋カツさん、太田文子さん、本橋久子さん（国分寺地区）、佐藤善行さん（南河内地区）の5名が栃木県民生委員児童委員協議会会長表彰を受賞されました。受賞された方々は、長年にわたり地域住民の立場に立って相談・援助を行い、社会福祉の増進に尽力されています。



「中学生の一日人権擁護委員」 活動が行われました

10月3日、下野市スポーツ交流館において、「中学生の一日人権擁護委員」活動が行われました。

次代を担う中学生に人権意識を高めてもらうことを目的に宇都宮地方法務局・栃木人権擁護委員協議会の主催により、下野市、壬生町の中学生14名が「一日人権擁護委員」を委嘱され、人権問題についての意見発表会、また啓発活動に参加し、地域の人権意識の高揚のため活動しました。



とちぎ食育推進大会で優秀賞

食育推進啓発事業として実施された、とちぎ食育推進大会2015において、食習慣の改善や食への感謝の心や食文化を大切にする心の育成を目的とした絵画・ポスターコンクールで、祇園小学校1年の森下岳飛さんがみごと優秀賞に輝きました。食べ物への感謝の心を忘れず、これからもがんばってください。



百歳おめでとうございます

吉開マサエさん（大正4年10月生）が百歳を迎えられ、市長から祝詞とお祝いの品を贈呈しました。

吉開さんは、昔、琴や書道、お茶を習っていたそうです。また、海外も含め92歳まで旅行を楽しまれました。食事でも1日3回いただき、毎日規則正しい生活を送られています。

いつまでもお元気で過ごしてください。



高橋ミヨさん（大正4年10月生）が百歳を迎えられ、市長から祝詞とお祝いの品を贈呈しました。

高橋さんは、昔、結城紬を織られたり教えたりしていました。食事は好き嫌いなく、特に魚と肉が好きで、おいしくいただけるそうです。また、鼻歌も歌われ、楽しく過ごされています。

いつまでもお元気で過ごしてください。

